

不適合情報

2017年5月22日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	サービス建屋給気ダクトの点検時、ホットラボ送風機、コールドランドリー送風機、外気取り入れ口の風量調整用ダンパーおよびホットラボ給気ダクトの防火ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを修理。	
2	3号機	ゲルマニウム半導体放射性核種分析装置1系の点検時、測定用遮蔽体内物品センサーに感知不良を確認した。当該センサーを修理。	
3	5号機	非常用ディーゼル発電機(A)クランクケース上部カム室ドア固定ボルトに油にじみおよび床面に油溜まり(約80cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。なお、油にじみは継続していない。	
4	5号機	原子炉補機冷却水系(B)格納容器出口ラインベント弁にシートバスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	7号機	事故後サンプリング設備の訓練運転時、気体採取中に工程の異常を示す警報が発生し自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	